

～未来へつなぐ 住みよい興田～

興田地区振興会だより



No.78 令和4年4月26日
連絡先 興田市民センター内
振興会事務局 74-2201

【教育文化部会事業】

休眠こいのぼり 子ども達の成長願う



満開の桜と大空を泳ぐこいのぼり。

4月19日に興田児童遊園等への掲揚ポール設置工事が完了し、4月25日に興田保育園児を招いてセレモニーを行いました。

ポールは高さ12.9mで、大東開発センターの固定フック2箇所とポール2本とをY字にワイヤーを張っています。

約70匹の色鮮やかなこいのぼりは、気持ちよさそうに風

昨年11月末から振興会だよりなどを通じて、みなさんのお宅にしまったままの『休眠こいのぼり』提供を呼びかけていましたが、お陰様で地区内外から沢山のご提供を頂きました。ありがとうございます。

になびいて元気に泳いでいます。

興田保育園の佐藤喜恵園長は、「コロナ禍で行事が少ない中、とてもありがたい。子ども達も大変よろこんでいる。」と感想を話してくれました。

フォト
レポート

興田小新1年生に熊鈴を贈呈 【安全環境部会事業】

興田地区振興会では、ツキノワグマ被害防止の一助とするため、4月4日に興田小学校へ熊鈴を贈呈しました。

熊鈴はこれまではカラカラ音がする鈴型を配布していましたが、今回からチーンリーンと高く澄んだ音色の釣鐘型に切り替えました。

専門家によると、熊鈴には威嚇する効果はありませんが、人の存在を知らせる効果があるとされています。平坦地であれば、300mは音が届いているという実験結果もあるそうです。

熊鈴は入学式後に一人一人に手渡され、さっそくピカピカのランドセルに取り付けていました。

子ども達への被害が無い事を切に願います。



熊鈴を受け取った藤川真人校長

地域づくり計画見直し案の概要固まる

令和3年度最後の理事会を3月24日に開催しました。協議内容は下記のとおりです。

- ①興田地域づくり計画見直しについて
- ②次年度計画について
- ③今後の日程について
- ④市民センター会計の流用について
- ⑤一関市公共施設予約システム導入について
- ⑥一関市大東開発センター条例改正について

① 興田地域づくり計画見直し検討委員会の佐藤喜明委員長から、これまで検討を重ねてきた結果を報告し、計画見直し案を提示して頂きました。また、この案の概要版を住民に配布したいとの提案がありました。これに対して若干の質問等が出ましたが、理事の了承を得ました。

② 令和4年度の各専門部会並びに市民センターの事業計画案に対し、理事の了承を頂きました。

③ 令和4年度総会を4月30日午後6時30分から開催することを決定しました。

④ 第7回理事会で送付した資料の流用に関する説明をし、理事の了承を頂きました。

⑤ 令和4年度から市公共施設の予約をネット上でできるようになることを報告しました。（詳しくは市民センター広報をご覧ください。）

⑥ 理事にご意見を伺い、賛否両論ありましたが、市の動向を伺うこととしました。



報告する佐藤喜明委員長。

総会提出議案を審議しました。

令和4年度第1回目の理事会を4月21日に開催しました。協議内容は下記のとおりです。

- ①令和4年度総会について

① 4月30日午後6時30分に開催する令和4年度興田地区振興会総会の議案について、資料を基に説明し、話し合いました。

興田市民センターの指定管理を受託して1年が経過し、これまでよりかなりのボリュームがある議案に対し、理事から様々なご意見を頂きました。若干の修正箇所はありましたが、ほぼ原案どおりの内容で総会に望むこととなりました。



資料を真剣に読み解き、質問する小山耕一理事。

統計情報	世帯数 (戸)	男 性 (人)	女 性 (人)	合 計 (人)
令和4年3月末	1,159	1,417	1,434	2,851
前 月 比	1	-9	-14	-23
前年同月比	-16	-38	-64	-102



今年度からそば打ち道場やります。

～どなたか道具を貸してください～

産業振興部会では、今年度から蕎麦に関する取り組みを行う予定です。その手始めとして、そば打ち道場と題した講習会を数回企画しています。詳しい内容は次号に掲載しますが、開催に当たってそば打ち道具が不足しています。道具を長期間貸して頂ける方を下記のとおり募集します。

●そば打ち道具（こね鉢、めん棒、のし板、こま板、麺切り包丁）を8～10セット程度。

●借用について…令和5年3月末まで無償で。

貸しても良いという方は、興田地区振興会事務局（☎74-2201）にご連絡下さい。ご協力をよろしくお願いいたします。



熊が動きだす
時期になりましたヨ

熊博士から学ぶ熊の対処法

昨年10月の安全環境部会にて、YouTube動画「【熊に遭遇した時の対処法】を熊博士に聞く」を視聴しました。熊研究50年、熊のことを知り尽くした日本ツキノワグマ研究所理事長の米田一彦氏に、熊に遭遇しない方法や熊に遭遇した時の対処法を教えていただく内容を、部会内で簡単にまとめましたのでご紹介します。（注意：この内容が熊被害対策を保証するものではありません。）

■人間を恐らない近年の熊

近年の熊は人に馴れ、新たな対策が必要。

■熊は、熊を一番恐れる

幼い時、共食いを受ける危険な状態で生きている。大きくなってもその恐怖心が抜けない。

■木に登って逃げるのは避けた方がいい

木に登り逃げても熊は諦めず木に登り攻撃する可能性があり、上に逃げるには限界がある。

■襲撃時に守るべきは頸動脈と頭部

一番危ないのは頸動脈をやられての出血多量。頭部をやられるのも死亡事故につながる。

■100%はないが90%助かる方法はある

熊撃退スプレーは有効。直前で顔（目、鼻、口）めがけて噴射。

■10m以上先に熊を見つけた時

木の影に隠れるのが一番。熊は人を五体、両手、両足、胴、頭で認識。下半身を藪に隠す

と気がつかない。体半分を木に隠すところらを認識しにくくなる。左右に動く動作はよく見えている。じっとしていると熊は何なのかわからない。

■平野部と山林で遭遇時の対処法が違う

熊にとって逃げる場所がある山林で遭遇した事故は、数秒で終わることが多い。熊は最初の一撃だけで逃げようとするので、それをかわせれば助かる。平野部は自分自身が露出しているという恐怖感が熊にある。逃げ場所を探して屋敷森、神社の森、公園の森などに走る。その間に人がいると手で払い攻撃する。その時、爪でひっかかれ重症化し、多人数事故になりやすい。6月は交尾期で、熊どうしが共食いするぐらい緊張状態にある。打撃を受け出血すると血を舐める習性があり、そこから食べ始めることがある。

【解説者略歴】

NPO法人日本ツキノワグマ研究所理事長 米田一彦氏
1948年青森県十和田市生まれ。秋田県庁生活環境部自然保護課勤務。86年に退職し、フリーのクマ研究家となる。多数の助成により国内外でクマに係わる研究活動を行う。島根、山口、鳥取県からの委託によるツキノワグマの生息状況調査（00～04年）のほか、環境省のもとでも調査を行ってきた。

今回紹介した内容は、YouTubeにて視聴できます。右の二次元コードを読み取るか、「熊博士」と検索してください。



不定期連載

減らそう塩分！伸ばそう寿命！

豆苗としらすとお揚げの和風サラダ

【材料】（4人分）

- ・豆苗…1袋（100g）
- ・油揚げ…1枚（30g）

- A**・しらす…30g　・ゴマ油…大さじ1/2
- ・炒り白ごま…小さじ1
 - ・塩…小さじ1/3

《1人分の栄養価》

エネルギー 69kcal、塩分 1.0g

【作り方】

- ①豆苗は根本を切り落としてサッと洗い、長

さを半分に切る。
油揚げは縦半分に切り、1cm幅に切る。

- ②耐熱ボウルに豆苗、水（大さじ2、分量外）を入れふんわりとラップをかけ電子レンジ（500W）で2分程加熱し、水気を切る。
③熱したフライパンに油揚げを入れ、焼き色がつく程度まで焼く。
④②に焼いた油揚げと、**A**を加え混ぜ合わせる。



【出典元：公益財団法人味の素ファンデーション「ふれあいの赤いエプロンプロジェクト ありがとうレシピ集」から】

THE
AJINOMOTO
FOUNDATION

第1回史跡巡り健康づくりウォーキングのご案内

日時…令和4年5月17日（火） 集合；午前8時50分 出発；午前9時

集合場所…大東開発センター

コース…渋民地区コース（約4km）

大東開発センター⇒《バス移動》⇒中屋敷峠⇒芦東山の墓⇒東川院

⇒一関市民俗資料館⇒《バス移動》⇒大東開発センター

※雨天時はバレーボール記念館内（屋内用運動靴をご持参ください）

費用…無料 募集定員…20名

持ち物…飲み物、タオル、帽子、マスク、万歩計（貸出有ります）、熊鈴（お持ちの方）

申込先…興田地区振興会事務局（☎ 74-2201）



安全作業の為の

チェーンソー講習会【里山整備事業】

安全な作業をする上で必要な整備方法や目立て方法を専門家から教わる座学講座です。

★日 時…①令和4年6月19日（日）午前9時～午後12時30分

②令和4年6月26日（日）午前9時～午後12時30分

★会 場…大東開発センター ★参加費…無料

★内 容…①メンテナンス編、②目立て編

★講 師…武田一吉氏（岩手県伐木技術指導員）

★持ち物…お持ちのチェーンソーと整備用具一式（無くてもOK）

★定 員…各30名（どちらか1回受講だけでもOK）

★申込期間…5/2～6/13（定員になり次第〆切）

★申込先…興田地区振興会事務局（☎ 74-2201）

